報道関係各位プレスリリース

2022年4月5日 NPO法人となりのかいご 代表理事 川内 潤

ヤングケアラー発生防止への提言 ~子どもを介護の担い手にしないために~を公開しました

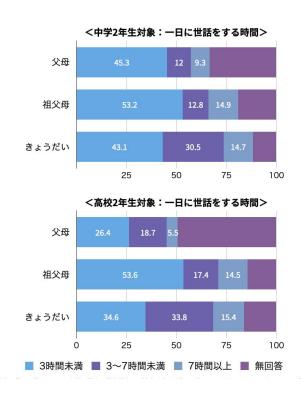
ビジネスパーソンの介護コンサルティングを通じ、家族による高齢者虐待の予防に取り組むNPO 法人となりのかいご(神奈川県伊勢原市、代表:川内潤)は、「ヤングケアラー発生防止への提言 ~子どもを介護の担い手にしないために~」を公開いたしました。

ダウンロードはこちら: https://www.tonarino-kaigo.org/news/p3804/



2020年に厚生労働省と文部科学省が行った、ヤングケアラーの実態調査によると、中学生の17人に1人、高校生の24人に1人※1がヤングケアラーであることがわかりました。またケアにかけている時間は、中学生が平均4時間/日、高校生が平均3.8時間/日であり学校生活に支障が出ている状況がわかりました。

※1「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」(令和3年3月) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 より



ヤングケアラー当事者への支援策については、国としての支援が検討されている一方で、ヤングケアラー発生防止の施策については、未着手の状況となっております。

となりのかいごでは、ビジネスパーソンの介護相談に応じてきた中で、家族で介護を抱え込み、 そして無意識のままに子どもををヤングケアラー化させた事例に出会い、ヤングケアラー発生防 止に取り組んで参りました。

こうしたヤングケアラーの発生防止についての手法を提言書としてまとめております。

【NPO法人となりのかいご代表理事 川内潤】

1980年生まれ。上智大学文学部社会福祉学科卒業。老人ホーム紹介事業、外資系コンサル会社、在宅・施設介護職員を経て、2008年に市民団体「となりのかいご」設立。2014年に「となりのかいご」をNPO法人化、代表理事に就任。2020年3月4日にNHK「あさイチ」出演。著書『もし明日、親が倒れても仕事を辞めずにすむ方法(ポプラ社)』

【法人概要】

法人名:NPO法人となりのかいご

代表理事 : 川内 潤 設立 : 2008年

事業内容:介護支援コンサルティング事業、普及啓発事業

弊社サイト: https://www.tonarino-kaigo.org/

Facebook: https://www.facebook.com/kaigoforbussinessperson/

介護離職白書: https://www.tonarino-kaigo.org/download/